公共事業事後評価選定候補調書

ため池等	農業農村整備事業				整理番	子 R3	- 1	
等	及不成门正洲于不	事業主	本		青森!	 県		
14名)	等整備事業(ため池整備) 管理主任	*		弘前北部土	地改良区		
	手代森	事業方法	去	● 国庫補助	〇 交付金	è O j	県単独	
	(弘前市)	財源・賃	担区分	●国55% ●県	33% ●市町	村 8.5%	●その他	3.5%
背景・ リート部分の破 このまま放置 が懸念されてし し、農業用水の	本ため池は、底樋管出口付近及び堤体のり面において漏水がみられること、洪水吐の流水能力不足やコリート部分の破損、緊急放流施設が設置されていない等、防災上危険な状況になっている。このまま放置した場合、ため池が決壊し周辺の農地や農業施設のみならず、公共施設にも影響を及ぼすが懸念されている。このことから、早急に堤体、取水施設及び洪水吐を改修することにより、災害を未然に防し、農業用水の安定は給を図るものである。							
業内容 取水施設工(洪 底樋工 N=1式	N=1式 水吐兼用竪樋型) N=	1式						
(2)維持管理費 ·老朽化し機 (3)災害防止效	り果 や転作作物の導入によ 覚節減効果 能低下が著しい施設の り果 により、災害の発生に(改修に伴う維持領	管理費の領	節減効果				
実施経過 《事業着手》	《用地着手	<u>-</u>	《工事着	手》	《事	業完了》		
業評価の実施時期	事前評価時(年) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	再評価時(年)	事後評価時(〔最終実				
間(事業着手~事業完了)	H27 ~ H30	~		H27 ~	H28			
費	315 百万	円	百万円	145	百万円			
更の実施時期	第 回計画変更(年	第 回計画変更	更(年)	第 回計画変	更(年)	第 回計画	i変更(年)
間(事業着手~事業完了)	~	~		~			~	
費	百万	円	百万円		百万円		1	万円
					<u> </u>			
項								
要図		7-め池 N=1箇所	ため池 (17.0)	1. め池	7- め池	7- め池	7- め池	7- め池 117 g

担当部課室名	農林水産部農村整備課	電話番号	017 - 734 - 9545
担当即缺重石	2 国 部	E-MAIL	noson @pref.aomori.lg.jp

事業効果の発現状況の捉え方について

<担当課:農村整備課>

事業名	事業の背景・必要性(目的)	事業効果の発現状況
ため池等整備事業	手代森堤は、堤体の漏水、	【想定した事業効果】(既存)
(ため池整備)	洪水吐の能力不足・劣化等が	《金銭価値化が可能な効果》
(ためが回金浦)	確認されており、ため池が決	《金銭価値记が可能な効果》
	機能であり、ため他が依 壊した場合、周辺の農地、農	・単収の増加や転作作物の導入による作物
 <事業内容>	業用施設及び公共施設等に影	生産量の増加効果
・ため池堤体工	響を及ぼすことが懸念される	(2) 維持管理費節減効果
160m	ことから、改修を行ったもの。	・老朽化し機能低下が著しい施設の改修に
100111	- CC // り(以下で1) 2/C 0 (2)。	伴う維持管理費の節減効果
• 取水施設工		(3) 災害防止効果
(洪水吐兼用竪		・施設の更新により、災害の発生に伴う被害
樋型) 1か所		が防止又は軽減される効果
・底樋工 1か所		《その他の効果》
		【事業目的の達成状況】
		・取水施設(洪水吐兼用)を整備したことで、
		大雨の際でも安全な水の流下が可能となっ
		た。
		・取水施設 (洪水吐兼用) にゲートを整備した
		ことで日常の取水 (貯水位の調整) がしやす
		くなった。

(別紙)

調査概要

事業名:ため池等整備事業(ため池整備)

箇所名: 手代森(弘前市)

担当課:農村整備課

調査概要

.,	T	
項目	内容	左記とした根拠
調査対象	手代森堤の農業用水を利用してい	本事業は老朽化したため池の整備によ
	る農地及びその周辺農地の耕作者	り、農地などへの被害を未然に防止する
		とともに、農業用水の安定供給を確保す
		るものであることから、その効果を確認
		できる関係耕作者を調査対象とする。
配布数	配布部数 200 部	本ため池の受益農地及びその周辺農地
	想定回収部数 120 部	の受益者から 200 名を抽出し、少なくと
	(想定回収率 60%)	も 100 部以上を回収する。
#1 //	11 会业如 1.地址 自 反大区 2 本校	
配布・	弘前北部土地改良区を通じて直接	調査対象者は同土地改良区の受益者で
回収方法	配布及び直接回収	あることから、想定回収部数 120 部以上
		の確保が見込まれる。

青森県が実施した ため池等整備事業 手代森地区に関するアンケート調査

青森県農林水産部農村整備課

【アンケートの目的】

このアンケートは、青森県が工事を行い、平成 28 年度に完了した県営 手代森 地区ため池等整備 事業 (ため池整備) について、完成後の状況や効果をお聞きして、今後の同じような公共事業の計画 や調査に役立てるために行うものです。

お忙しいところ恐縮ですが、後日回収に伺いますので、令和3年5月20日(木)までに以下のアンケートに御回答いただきますよう御協力をお願いいたします。

なお、御回答いただいた内容につきましては、他の目的には使用いたしません。

【連絡先:アンケート調査】TEL:017-734-9556

青森県 農林水産部 農村整備課 防災・積算グループ FAX: 017-734-8153

担当:太田、竹花 E-mail: noson@pref.aomori.lg.jp

(〒030-8570 青森県青森市長島一丁目1-1)

 【アンケート配布・回収協力者】
 TEL:
 0172-95-3338

弘前北部土地改良区 担当:○○ FAX: 0172-95-3338

(〒036-8302 青森県弘前市大字高杉字阿部野 437)

【事業概要】

■事業目的:手代森堤は、岩木山の東北東に古くからある農業用ため池で、下流の糠坪地区の水田 18.9ha で利用する農業用水を貯水していますが、堤体のり面や底樋(堤体の下にある暗渠)の出口付近に漏水(しみ出し)がみられることや、洪水吐(大雨時の雨水を下流へ安全に流す施設)の大きさ不足や老朽化による破損など、防災上危険な状況になっていることが確認されました。

このまま放置した場合、ため池が決壊し周辺の農地や農業用施設のみならず、公共施設などにも影響を及ぼすことが懸念されることから、早急に堤体、取水施設、洪水吐及び底樋を改修することで、災害を未然に防止し、農業用水の安定供給を確保することとしました。

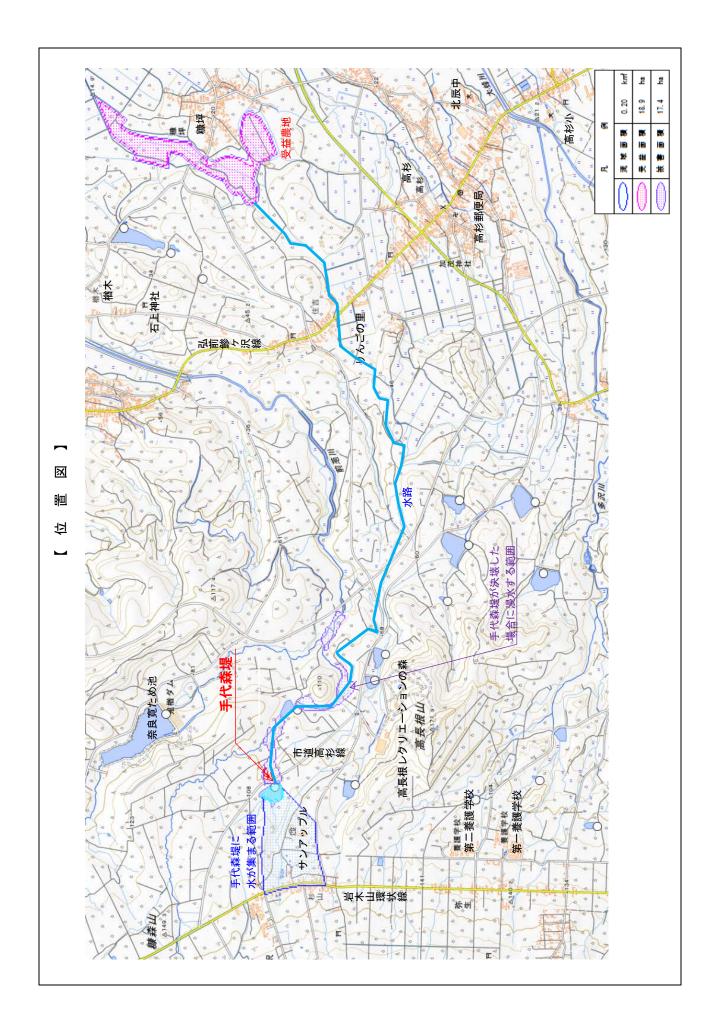
■事業内容:ため池堤体工 160m

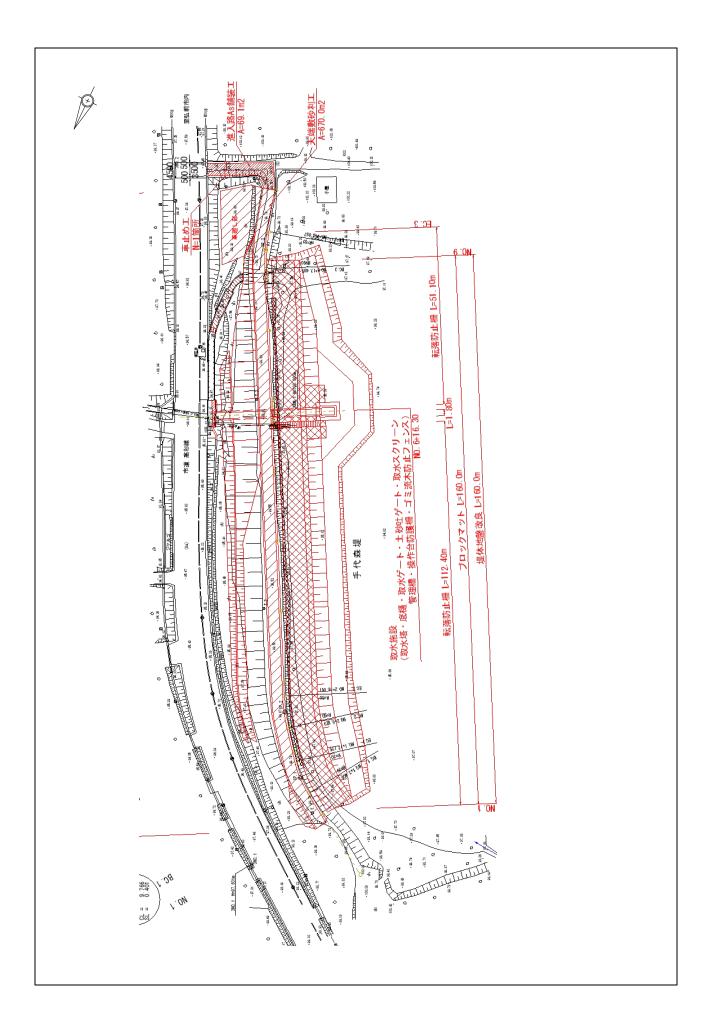
取水施設工(洪水吐兼用竪樋型) 1か所

底樋工 1か所

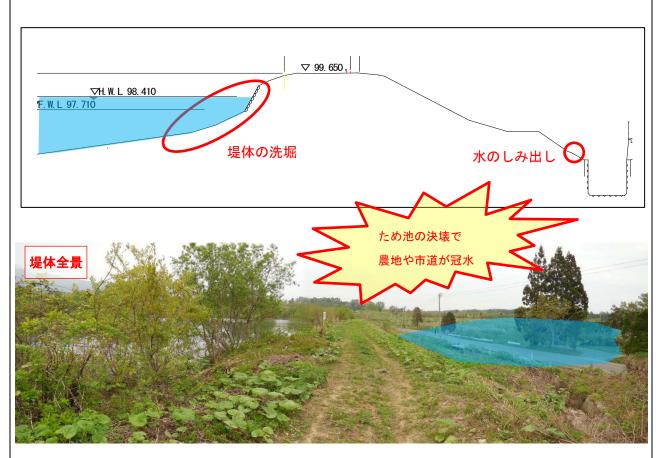
■事業費: 1 億 4,490 万円 ■工期: 平成 27 年度~平成 28 年度

■施設管理者: 弘前北部土地改良区





【 事業実施前の状況 】





必要な大きさが確保されていない

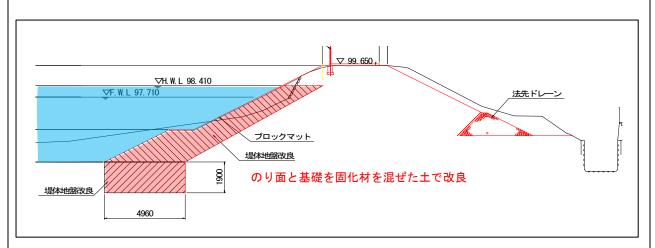


老朽化により蓋の開閉がしづらい



しみ出しの進行で決壊のおそれ

【 現在の状況 】







ン上流側ののり面を改良し、表面 にブロックを張り付けて補強し ました。

洪水吐兼用の取水施設を新設しました。 ゲートを設置し、水位が調整しやすくなりました。 洪水の時も、安全に水を下流に流せます。

月2	【年齢層】	あな	たの年的	齢は、次	のどれに	該当し	ますか。		
1	20 歳未満	2	20 歳仁	£ 3	30 歳代	4	40 歳代	⑤ 5	50 歳代
6	60 歳代	7	70 歲以	以上					
引3	【職業】	あなたの	の職業に	は、次の	どれに該	当しま [.]	すか。		
1	お勤め(パ	-h • 7/	い、小含	む) ②	自営業	3	専業農家	4	兼業農家
5	農林水産業	(34)以外)	6	学生	7	その他		
引4	【お住まい】	あ	なたの	お住まい	は、次の	どれに	該当します	か。	
1	弘前市糠坪				杉地区				地区)
②③	事業が行わ 事業が行わ					ら知って	ている		
(.3)	争業が行わ					 快事業全	 :般)】にお	<u></u> 進みく	 ださい。
_	を選択された								
_	を選択された								
※③ 場6	【利用回数】	手			業用水と	して利	用していま	すか。	
* 3		手作		の水を農 いいえ	業用水と	して利	用していま	すか。	
*3 16 1	【利用回数】		2	いいえ					いますか。
*3 16 1	はい	地域(2	いいえ	堤の整備	事業は		たと思	
※3 月6 ① 月7	【利用回数】はい 【必要度】	地域 (② にとっ ⁻	いいえ て手代森	堤の整備	事業は	必要であっ	たと思	
※3 月6 ① 月7	【利用回数】 はい 【必要度】 必要であっ	地域 ()た)言えな	② にとっ ⁻ さい (わ	いいえ て手代森 からない	堤の整備 (事業は ② おね	必要であっ	たと思	

■問8【達成度・防災について】

手代森堤の整備後の状況を見て、ため池決壊に伴う被害の防止など防災面に関して事業目的が 達成されたと思いますか。

事業目的: 堤体のり面や底樋(堤体の下にある暗渠)の出口付近に水のしみ出しがみられることや、 洪水吐(大雨時の雨水を下流へ安全に流す施設)の大きさ不足や老朽化による破損など、防災上 危険な状況になっていることが確認されたので、早急に改修し、災害を未然に防止し、農業用水 の安定供給を確保することとしました。

(1)	達瓦	+ -	ヒャ	4-
1 1	TE II	v ~	* / I	. 1.

② おおむね達成された

- ③ どちらとも言えない(わからない)
- ④ あまり達成されていない
- ⑤ 達成されていない

(差し支えなければ、その理由をお聞かせください。)

■問9【達成度・営農について】

手代森堤の整備後の状況を見て、農業用水の安定供給など営農面に関して事業目的が達成されたと思いますか。

① 達成された

② おおむね達成された

- ③ どちらとも言えない(わからない)
- ④ あまり達成されていない
- ⑤ 達成されていない

(差し支えなければ、その理由をお聞かせください。)

■問 10【管理状況】

この事業で整備した手代森堤は弘前北部土地改良区が管理(農業用水の調整、草刈、点検など) しておりますが、管理は適切に行われていると思いますか。

① 適切

② おおむね適切

- ③ どちらとも言えない(わからない)
- ④ あまり適切でない

⑤ 適切でない

(差し支えなければ、その理由をお聞かせください。)

事業の実施により、環境の状況は、事業実施前と比べてどう変化したと思いますか。

※「環境」とは、動植物、森林、河川などの「自然環境」のほかに、水質や騒音・振動などの「生活環境」、景観や遺産などの「歴史的・文化的環境」も含みます。

1	良くなった	2	やや良くなった
3	どちらとも言えない (わからない)		
4	やや悪くなった	(5)	悪くなった
(克	きし支えなければ、その理由をお聞かせく	ださい	\ _o)

■問12【改善点】

この事業では、ため池堤体、取水施設(洪水吐兼用)及び底樋の改修を行いましたが、施設について、改善した方がよいと思う点がありますか。

1	改善点がある	2	改善点はない	3	どちらとも言えない	(わからない)
(麦	 きし支えなければ、	その内	内容をお聞かせく	(ださい。))	

■問13【その他効果】

手代森堤の整備事業を行ったことが、地域活性化(地域住民との協同による維持管理等)に結びついたなど、「事業目的」に掲げたもの以外に効果があったと思いますか。

※この事業の「事業目的」は、1ページ目の【事業概要】に記載しております

	1 H 1 J 10 C I	不成女』に記載して65 / 6 /	
① 効果があった	② 効果はなかった	③ どちらとも言えない (わからない)	
(差し支えなければ	ば、その内容をお聞かせくだる	さい。)	

■問 14【その他意見(アンケート対象事業)】

手代森堤の整備事業(ため池堤体、取水施設(洪水吐兼用)及び底樋の改修)に対して、その 他のご意見・ご要望等がございましたら、お聞かせください。

■問 15【その他意見(公共事業全般)】	
アンケート対象事業に限らず、農業農村整備事業などの公共事業についてご意見・ご要	望等が
ございましたら、お聞かせください。	

以上でアンケート調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。